# 令和６年度都立足立高校における教科指導の重点

| 教科 | 重点課題 | 取組 | 発展的取組 |
|---|---|---|---|
| 国語 | 基礎学力の定着と進学に向けた学力向上 | ・週末課題を課す。<br>・模擬試験について、対策と解説授業を行う。 | 生徒の到達段階に応じた補習や講習を実施する。 |
| 地歴公民 | 主体的に学び続ける態度と<br>能力の育成 | ・学ぶ姿勢を評価する仕組みを構築する。<br>・考査内において、基礎学力の定着を図るとともに論述問題を課し、学び方を省みる機会とする。 | 講習や補習を設定し、主体的に学ぶ環境を確保する。 |
| 数学 | 基礎学力の定着と進学指導の充実 | ・週末課題の実施。<br>・進学指導対策の充実。<br>・新課程数学BC教材開発の充実。 | 解法過程で、発展的内容について、主体的考察により学習内容を深める。 |
| 理科 | 基礎力の強化と科学的な思考の育成 | ・Web学習と連携した課題を定期的に出題する。<br>・問題集の内容と実験等をリンクさせ、定期的に出題する。 | ・定期的な振り返りを行う。（授業内・宿題）<br>・長期休業中・放課後の講習の実施。 |
| 英語 | 「話すこと」「書くこと」の指導の充実 | ・帯活動でのスピーキングの実施<br>・各考査（年５回）においてパフォーマンステストを実施。<br>・各考査（年５回）においてライティングテストを実施。 | ・オンライン英会話の実施。<br>・英検対策講座の実施、個別指導の充実。<br>・レシテーションコンテストの校内実施。<br>・スピーチ・エッセイ等のコンテスト指導。 |
| 体育 | 心身ともに健康な生徒の育成 | ・ルールを理解し、守ることができる生徒の育成。<br>・集団の中で主体的に行動できる生徒の育成。 | ・授業内で培った主体性を体育的行事に生かす。 |
| 芸術 | ・知識・技能を基盤とし、さらに思考力・判断力・表現力等の育成 | ・課題内容を年間で紐づけ、課題ごとに振り返り、科目の特質を理解させ、表現するための技能を身に付けさせる。 | ・生徒の技能、理解度、表現の幅等に合わせ、個別の発展的課題に取り組ませる。 |
| 家庭 | 生活を主体的に捉える資質と能力の育成 | ・教科会で指導計画を確認し、指導内容を共有<br>・生徒の身近な題材を活用した実践的・体験的な授業の充実 | ・ホームプロジェクトへの取組<br>・各種コンテストや検定の紹介。 |
| 情報 | 「情報活用能力」を活かした思考力の育成 | ・授業時に常時ICT機器を利用する。<br>・授業毎に論述課題を課し、思考力を深める。 | ・教科を横断して情報機器を活用した問題解決を行う。 |